

墨田区のお知らせ

No.2163

2025年
(令和7年)

12/11

毎月1日・11日・21日発行

◆2面以降の主な内容

2・3面・・・令和6年度決算と7年度上半期の財政状況

4・5面・・・秋の叙勲等

5～8面・・・講座・教室・催し・募集

ひと、つながる。
墨田区SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

墨田区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

発行：墨田区(広報広聴担当) ☎5608-1111代表 ☎130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

<https://www.city.sumida.lg.jp/>すみだトリフォニーホールから全国に向けて発信/
音楽のまち すみだすみだの
音楽豆知識 1すみだトリフォニーホール
大ホールのパイプオルガンは、
国内最大級の大ささ！
大迫力の音を楽しめます。すみだの
音楽豆知識 2JR 錦糸町駅北口のモニュメント
は、「♩:(へ音記号)」がモチーフ！
また、それをつくるスワイヤーは、
「五線譜」を表しています。

区は、昭和63年(1988年)3月、音楽によるまちづくりを進める「墨田音楽都市構想」を掲げ、同年7月から新日本フィルハーモニー交響楽団とフランチャイズ提携を開始しました。この提携を機に両者が実施する地域での様々な音楽活動は、多くの方に親しまれています。

今号では、平成9年(1997年)の開館から間もなく30年を迎えるすみだトリフォニーホール(錦糸1-2-3)を中心に、区が実施する音楽事業をご紹介します。

[問合せ]文化芸術振興課文化芸術担当 ☎5608-6212

すみだの
音楽豆知識 3

「トリフォニー」は、3つの音が同時に響くこと。「区民」「アーティスト」「ホール」が一体となってハーモニーを奏で、大きな感動を生む」という意味が込められています。

[写真]すみだトリフォニーホール(大ホール)

バラエティーに富んだ事業を展開!

すみだトリフォニーホールでは、クラシック音楽だけでなく、ポップスや伝統芸能など、多彩なジャンルのコンサートやイベントを展開しています。また、ホールから区内各所に出向いて開催する「ふれあいコンサート」や、区内の学校での出前授業など、「音楽のまち すみだ」の普及啓発に積極的に取り組んでいます。

12月13日にはパイプオルガンを使ったクリスマスコンサート、8年1月にはジャズの巨匠であるロン・カーター氏がカルテットで登場するコンサートなどを開催します。

また、8年9月～12月に開催予定の「すみだ五彩の芸術祭」でも、ホールを活用して様々なイベントを実施予定です。



「すみだ音楽大使」は佐渡裕氏!

令和4年度に、世界で活躍する指揮者の佐渡裕氏が「すみだ音楽大使」に就任しました。区内での文化芸術活動を更に盛り上げるために活動するほか、区内の学校を訪問し、直接音楽指導などを行うアウトリーチ活動も定期的に実施しながら、「音楽のまち すみだ」の魅力を広く発信しています。

8年3月頃には、同氏がすみだトリフォニーホールの魅力を語る特別映像を区公式YouTubeで公開予定ですので、お楽しみに!



すみだの子どもたちも活躍!

区内の子どもが多く在籍するトリフォニーホール・ジュニア・オーケストラとすみだ少年少女合唱団は、幅広い活動で区を盛り上げています。

ジュニア・オーケストラは、来年度から指揮者の和田一樹氏を新たな音楽監督に迎え、活動は更に活発に!少年少女合唱団は、12月21日に東武ホテルレバント東京ロビー(錦糸1-2-2)で開催されるクリスマスコンサートに出演予定です。ぜひ会場で、素敵な歌声をお楽しみください!



トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラ



すみだ少年少女合唱団

今後も様々な取組で「音楽のまち すみだ」を発信していきます。区の文化・芸術事業の最新情報は、区HPをご覧ください。



エスディー・ジーズ

SDGsは、私たちがこの地球で暮らし続けていくために、2030年(令和12年)までに達成を目指す世界共通の17の目標です。1面に掲載する事業が目指す目標をアイコンでお知らせします。

4 質の高い教育を
みんなに11 住み続けられる
まちづくりを